

「わたしたちのブックトークをつくろう」 5年生 7月（先生への提案）

西條 明子

1. 単元名 本はともだち

題材名 読書発表会をしよう

2. 単元目標 ・自分の興味や関心を深めるために図書を進んで読もうとする。

・テーマとのかかわりを考えながら読む。

・自分の読んだ本の内容を工夫しながら話す。

3. 評価規準

関心・意欲・態度	読書発表会に興味を持ち、テーマに関連する本を探し進んで読もうとしている。
話すこと・聞くこと	つながりを考えて、紹介したい本をわかりやすく話している。 友だちの紹介の仕方の工夫やよさを意識しながら聞いている。
書くこと	友だちに伝えたいポイントが伝わるように、話すことの内容を整理して原稿を書いている。
読むこと	テーマにあった本を読み、自分の意見や感想をもっている。
言語事項	言葉の使い方、声の大きさなどに注意して話している。

4. 児童の実態

5. 指導計画

	学習活動	指導事項・支援
1	活動のめあてを知る。 グループわけをする	・ミニブックトークの見本を見て、ブックトークの要素を思い出す。(テーマ、つながり、紹介の仕方) ・どんなテーマで紹介するかを考えグループ構成をする。(3人から5人。一人1冊) ・候補となる本を借りて読む。 (ブックトークの計画プリント配布。めあてを持つ)
2	本を選ぶ。読む。	・下読みしてきた本から、1冊ずつを選ぶ。 ・改めてつながりを考えながら読み直し、紹介する中心を絞る。(付箋紙。メモ用紙配布)
3	ブックトークの内容を考える。	・一人ひとりの紹介の中心点と紹介の方法を工夫する。 ・紹介原稿を書く。 (紹介原稿用紙) 回収して赤ペンで支援励まし。
4	グループに分かれて練習する	・グループごとに紹介の仕方、つながり方、声、見せ方など見合い、注意しあう。 ・よいところを見つけ、自信を持たせる。
5	A/Bのグループに分け、相互に見合う。関心を持った本を借りる。	・ビデオ2台で収録。 ・10分練習。ブックトーク20分程度。感想交流5分 ・本を借りる、読む10分
6	ビデオを見て、紹介の仕方を振り返る。	・じぶんのブックトークのよかったところ、反省点を見つける。 ・友だちのよかったところを見つける。

わたしたちのブックトークをしよう

ブックトークまでの手順

	月 日	学習すること
1		ブックトークのやり方を知ろう。 グループを作ろう。本を集めよう。
2		ブックトークに使う本を選ぼう。 本をていねいに読み直す。メモ、ふせん。
3		伝えたいことの内容をを考えて原稿を書く。 つなぎのことはも考える。
4		グループで練習しよう。 お互いに教えあってよりよいものにしよう。
5		A. Bにわかれてブックトークの会をしよう。(ビデオを撮ります) 読みたい本を見つけよう。
6		ビデオを見て、友達の発表のよいところを学ぼう。 読みたい本を見つけよう。

1. テーマを決めよう

- ・興味のあることからテーマを見つける。
- ・紹介したい本からテーマを決める。

2. テーマにそった本を集めよう。

- ・テーマに関係がある本を友だちと協力して探す。自分が読んで面白かった本を紹介しあうとよい。
- ・いろいろなジャンルの本を探してみよう。集めた本は記録しておこう。

番号	書 名	分 類	著 者
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

3. 紹介する本を決め、ブックトーク原稿を書こう。

- ・ 紹介する本を決め、つながりを考え て順番を考える。
- ・ よく、読みなおして、紹介する方法を工夫する。
- ・ 本と本をつなぐ言葉も考える。

発表の工夫

1. 一部読み聞かせ
2. 主人公や中心になる人物を絵やさし絵を使って紹介。
3. 自分が心を動かされた点を話す。
4. クイズをする。
5. 絵をかいて見せる。

4. ブックトーク原稿

原稿をもとに見ないで話せるように練習する。

「見せる」または「読む」ページにはふせんをはってすくりに開けるようにしておく。

本を聞いている人に見やすいように持つ。

はっきり、話す。

ブックトークメモ

テーマ		発表する人 発表の工夫・準備
1	導入の言葉	()
	書名	
2	つながりの言葉	()
	書名	
3	つながりの言葉	()
	書名	
4	つながりの言葉	()
	書名	
5	つながりの言葉	()
	書名	

